

一般質問

3月定例会では、14人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和4年第1回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）

久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①農業政策について ②気候危機について ③省エネ住宅の普及について
伊藤 盛幸 議員 (市民クラブ)	①新花巻図書館の整備について ②災害公営住宅について ③市有地の活用について
佐藤 峰樹 議員 (明 和 会)	①小中学校における不登校児童生徒について ②矢沢地区の交通対策について ③地域づくりについて
羽山るみ子 議員 (花巻クラブ)	①市民参画について ②窓口業務について ③花南地区における産業団地整備について
若柳 良明 議員 (平和環境社民クラブ)	①獣害対策について ②ヤングケアラーについて ③市職員の給料について ④職員体制について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①花巻市公共施設マネジメント計画について ②ヤングケアラー支援について ③除排雪等支援事業について
内館 桂 議員 (市民クラブ)	①市庁舎の建設について ②花巻空港について ③株式会社とうわ地域資源開発公社について ④新規就農者への支援について
照井 省三 議員 (平和環境社民クラブ)	①花巻市長選挙について ②市長施政方針について ③新型コロナウイルス感染症対策について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①第3期上田市政の運営について ②政治姿勢について ③市長施政方針について
高橋 修 議員 (市民クラブ)	①中山間地域の農地について ②花南地区の土地利活用について ③産後ケア事業について
阿部 一男 議員 (平和環境社民クラブ)	①次期総合計画について ②地域医療について ③農業問題について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①網膜色素変性症患者への支援について ②A E Dの活用推進について ③公共トイレ協力店について
藤井 幸介 議員 (会派に所属しない)	①人口減少対策について
大原 健 議員 (会派に所属しない)	①市長施政方針について ②投票率の向上について ③除雪について ④次世代自動車等の購入補助制度について

不登校対策

Q 佐藤 峰樹 議員
過去3年間の推移をみると、小中学校の不登校児童生徒は増加傾向にある。この現状をどのように分析し、支援を考えているのか伺う。

A 教育長

要因として、生活リズムの乱れや親子の関わり、友人関係を巡る問題、学習意欲の低下等の学業に関することが増えている傾向にある。不登校支援を行う一方で、未然に防ぐことも大きな課題と捉えている。教育委員会としては、未然に防止する取り組みを推進し、スクールソーシャルワーカー等の配置、県教委と連携したスクールカウンセラーによる対応など、児童生徒に寄り添い支援する体制を強化していく。

次期総合計画

Q 櫻井 肇 議員
総合計画策定室を新設し、コンサルタントを活用することだが、委託する業務の内容と起用の理由について伺う。

A 市長

令和4年度から新たな総合計画の策定を進めるに当たり、コンサルタントを活用することで、外部のマンパワーの活用やノウハウを参考にでき、専門的な視点から適切な助言をいただくことができる。プロポーザル選定委員会を令和3年度中に設置し、応募業者からの企画提案書提出をはじめ、審査や評価を経て契約する見通しである。

Q 阿部一男 議員

次期総合計画の財政計画を策定し、市民に示すべきと考えるが所見を伺う。

A 市長

将来的な財政を見通すことは、社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化に伴う維持修繕、各種大型事業を実施する上で、将来にわたって健全な財政を維持しながら計画的な財政運営を行うための基礎と考えている。新花巻市総合計画の策定に当たっては、財政状況を表す指標やその時点でのような手法について可能な限りの見通しを作成する必要があるものと考えている。

期日前投票

Q 大原 健 議員

直近2つの選挙の期日前投票の実績と今後の取り組みについて伺う。

A 選挙管理委員会委員長

令和3年10月執行の衆議院議員総選挙は全体投票率61・79%で期日前投票率は38・46%、令和4年1月執行の花巻市長選挙は全体投票率54・6%で期日前投票率は32・34%であった。平成28年7月執行の選挙からイトーヨーカ堂花巻店に期日前投票所を移して以来、全体投票総数の約3割の方が期日前投票を行っていることから、今後も現状を維持し、投票率の向上につなげたい。

花巻市長選挙

Q 櫻井 肇 議員

花巻市長選挙において、上田市長は相手候補に1884票の僅差であった。市長選挙の結果をどう受け止めているのか伺う。

A 市長

新花巻図書館整備やJR花巻駅東西自由通路（駅橋上化）整備などの進め方に対する批判があったと理解している。説明

職員の給与改善

Q 若柳良明 議員

市職員給与のラスパイルス指数、県内の市および市町村の順位、本市職員の賃金実態をどう捉え改善していくのか伺う。

A 市長

職員の令和3年ラスパイルス指数は95・8で県内14市のうち12番目、県内33市町村では20番目である。平成27年度以降、大卒や短大卒の初任給の改善、級別標準職務表の改善等を行い、令和3年度までにラスパイルス指数を4・5ポイントアップしてきた。改善計画については、県内14市の中間

ふるさと住民票

Q 藤井幸介 議員

関係人口拡大で移住定住者の増加を図ることを目的として、花巻市出身者やゆかりのある方にふるさと住民票制度を導入する考えはないか伺う。

A 市長

制度の導入は全国で10自治体となっており、同様の制度として遠野市および八幡平市の取り組みがある。現時点で、ふるさと住民票制度を導入する考えはないものの、関係人口の拡大には重要と認識していることから、引き続き「まきまき花巻」等で市の魅力を発信しながら、ふるさと住民票の導入について検討したい。